

## 銘柄分析レポート：ロープライス・ストック

### 1. はじめに

株価が上がるのは、大いに結構なことです。ただ、強気相場の末期には、割安株が少なくなることも事実です。

そういった場合、投資家は次のどちらかの決断を迫られます。

- 2～3年後に訪れるであろう、次の弱気相場を待つ
- まだ市場に残っている、割安な銘柄に入れ替え、投資を続ける

「投資を続ける」派にとって、銘柄を見つける上で参考になるのは、バリューフンドの投資している銘柄です。

今回の銘柄分析レポートでは、バリューフンドの代表格である「フィデリティ・ロー・プライズ・ストック・ファンド（FLPSX）」が新たに組み入れた銘柄を取り上げます。

### ★フィデリティ・ロー・プライズ・ストック・ファンド（FLPSX）のパフォーマンス

